

でん粉の需給見通しについて

令和6年2月
農林水産省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 令和5でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
(参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）	
(2) かんしょの生産状況等（南九州）	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖の用途別販売数量	
(2) ぶどう糖の用途別販売数量	
(3) 水あめの用途別販売数量	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16

でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		R3でん粉年度(実績)			R4でん粉年度(実績)			R5でん粉年度(見通し)		
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月	
需 要	糖化製品	736	876	1,612	784	879	1,663	776	901	1,677
	化工でん粉	134	136	269	125	128	253	120	128	248
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	244	276	521	266	272	538	270	276	546
	合 計			2,402			2,455			2,471
供 給	前年度繰越			40			21			8
	国産いもでん粉(生産量)	171	—	171	170	—	170	159	—	159
	かんしょでん粉	21	—	21	15	—	15	11	—	11
	ばれいしょでん粉	150	—	150	155	—	155	148	—	148
	調整金 徴収 対象									
	コーンスターチ	944	1,107	2,052	1,006	1,110	2,116	994	1,137	2,131
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	60	74	134	61	70	132	71	79	150
	輸入でん粉(その他用)	6	5	11	6	5	10	7	8	15
	小麦でん粉	8	8	16	7	7	14	7	7	14
	合 計			2,423			2,463			2,478
次年度繰越				21			8			7
〔うち国産かんしょでん粉〕				〔 4 〕			〔 3 〕			〔 2 〕
〔うち国産ばれいしょでん粉〕				〔 17 〕			〔 5 〕			〔 5 〕

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 エ でん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	畜水産 練製品	その他 (注)	需要量計
24	1,803	296	525	161	100	16	248	2,623
25	1,792	312	533	179	99	18	237	2,637
26	1,721	324	523	182	98	17	226	2,568
27	1,754	336	568	190	98	17	263	2,658
28	1,753	337	564	200	96	16	252	2,653
29	1,737	323	614	198	92	15	309	2,673
30	1,772	328	557	207	86	15	250	2,656
R元	1,666	301	495	184	71	13	227	2,462
R2	1,625	265	493	183	65	14	230	2,382
R3	1,612	269	521	197	72	15	237	2,402
R4	1,663	253	538	201	71	15	251	2,455
R5 (見通し)	1,677	248	546	202	75	14	255	2,471

(注)その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
24	36	169	2,258	142	18	2,623
25	39	175	2,266	140	17	2,637
26	39	186	2,190	136	18	2,568
27	36	197	2,273	135	17	2,658
28	37	175	2,271	152	17	2,653
29	31	178	2,303	144	17	2,673
30	27	168	2,295	150	17	2,656
R元	27	164	2,108	148	16	2,462
R2	22	156	2,048	141	15	2,382
R3	23	167	2,052	145	16	2,402
R4	16	167	2,116	142	14	2,455
R5 (見通し)	12	149	2,131	164	14	2,471

(注) 供給数量は、かんしょでん粉及びばれいしょでん粉について、前年度繰越分を加え、次年度繰越分を減じている。
ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

○ R5でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			R5年10月～R6年3月（見込み）			R6年4月～9月（見通し）			R5でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	4	15	18	1	4	5	5	19	24
		化工でん粉	1	14	15	0	10	10	2	24	26
		その他	3	21	24	2	24	26	5	45	51
		小計	8	50	58	4	38	42	12	88	100
	その他の用途		0	29	29	0	32	32	0	60	60
	計		8	79	87	4	70	74	12	149	160
	供 給	前期からの繰越		3	5	8	6	75	81	3	5
生産量		11	148	159	0	0	0	11	148	159	
計		14	154	167	6	75	81	14	154	167	
次期への繰越			6	75	81	2	5	7	2	5	7

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖用餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ R6でん粉年度における国内産いもでん粉生産計画数量

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 用 象 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		2	5	7
	生産量		60	240	300
	計		62	245	307
次期への繰越			2	5	7

(注)ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

① R 4 でん粉年度（実績）

R 4 でん粉年度については、経済活動の回復に伴い緩やかに需要が増加し、清涼飲料及び土産需要等が増加したことから、前年度比 51 千トンの 1,663 千トンとなった。

② R 5 でん粉年度（見通し）

R 5 でん粉年度については、酒税法改正に伴う発泡酒等の需要の減少が見込まれるものの、外出機会の増加やインバウンド需要の回復に伴い清涼飲料需要等の増加が見込まれることから、前年度比 14 千トンの 1,677 千トンと見通した。

(2) 化工でん粉用

① R 4 でん粉年度（実績）

R 4 でん粉年度については、主に製紙メーカーの原料変更の影響等により、前年度比 16 千トン減の 253 千トンとなった。

② R 5 でん粉年度（見通し）

R 5 でん粉年度については、製紙関連需要の低下により製紙向け需要の減少が見込まれることから、前年度比 5 千トン減の 248 千トンと見通した。

(3) その他の用途

① R 4 でん粉年度（実績）

R 4 でん粉年度については、主に製紙メーカーの原料変更の影響等により、前年度比 17 千トン増の 538 千トンとなった。

② R 5 でん粉年度（見通し）

R 5 でん粉年度については、製紙向け需要の減少が見込まれるものの、物流回復に伴う段ボール需要及び酒税法改正に伴うビール需要等の増加が見込まれることから、前年度比 8 千トン増の 546 千トンと見通した。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

R 4 でん粉年度は、産地でのサツマイモ基腐病発生に加え、他用途向けとの原料の競合の影響により、前年度比 6 千トンの 15 千トンとなった。

R 5 でん粉年度は、サツマイモ基腐病の発生面積が減少したものの、他用途向けとの原料の競合の影響により、前年度比 4 千トン減の 11 千トンと見込んだ。

(2) ばれいしょでん粉

R 4 でん粉年度は、北海道における作付面積の拡大により、でん粉原料用ばれいしょの生産量が増加したことから、前年度比 5 千トン増の 155 千トンとなった。

R 5 でん粉年度は、酷暑によるでん粉含有率の低下が生じたため、前年度比 7 千トン減の 148 千トンと見込んだ。

(3) コーンスターチ

R 4 でん粉年度は、経済活動の回復に伴い緩やかに需要が増加し、清涼飲料及び土産需要等が増加したことから、前年度比 64 千トン増の 2,116 千トンとなった。

R 5 でん粉年度は、外出機会の増加やインバウンド需要の回復に伴い清涼飲料及びビール需要等の増加が見込まれることから、前年度比 15 千トン増の 2,131 千トンと見通した。

(4) 輸入でん粉

(糖化製品、化工でん粉用)

R 4 でん粉年度は、需要計での大きな動きはないことから、前年度比 2 千トン減の 132 千トンとなった。

R 5 でん粉年度は、行動制限解除に伴う外出機会の増加による清涼飲料向け需要の増加が見込まれることから、前年度比 18 千トン増の 150 千トンと見通した。

(その他用)

R 4 でん粉年度は、住宅の着工数量の減少により、資材の糊付け需要が減少したことから、前年度比 1 千トン減の 10 千トンとなった。

R 5 でん粉年度は、行動制限解除に伴う業務用加工食品向け需要の増加が見込まれることから、前年度比 5 千トン増の 15 千トンと見通した。

(5) 小麦でん粉

R 4 でん粉年度は、主に畜水産練製品向けとして供給されており、前年度比 2 千トン減の 14 千トンとなった。

R 5 でん粉年度も、需要に応じて同程度の供給がなされるものとして、前年同並の 14 千トンと見通した。

＜ 参 考 ＞

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
23	53.1	3,470	1,843	787	1,056	22.0	173	14.4	3.70	80,725	8.07
24	53.4	3,630	1,938	867	1,071	21.6	187	13.9	3.84	83,824	8.26
25	52.4	3,580	1,876	827	1,049	22.2	184	13.4	3.91	82,844	8.33
26	51.5	3,720	1,916	849	1,067	22.7	193	13.1	3.94	84,253	8.31
27	51.0	3,740	1,907	836	1,071	22.4	187	12.9	3.97	85,420	8.00
28	51.2	3,350	1,715	701	1,014	21.6	151	12.7	4.03	86,862	8.12
29	51.3	3,670	1,883	783	1,100	23.2	182	12.5	4.10	89,577	8.33
30	50.8	3,430	1,742	745	997	22.7	169	12.2	4.16	91,330	8.10
R元	49.6	3,810	1,890	820	1,070	21.7	178	11.9	4.17	92,523	7.74
R2	48.1	3,600	1,733	730	1,003	22.1	162	10.4	4.63	95,449	7.80
R3	47.1	3,580	1,686	701	985	21.1	148	10.2	4.62	100,304	8.20
R4	48.5	3,750	1,819	714	1,105	21.3	152	10.0	4.87	103,563	8.39

- (注) 1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。
 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省農産局地域作物課調べ。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、販売種子、その他及び減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ（推計値）による。
 5. 全算入生産費及び労働時間は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。

(2) かんしょの生産状況等（南九州）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
				でん粉用	生食・加工食品用等						
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
23	17.0	2,480	422	149	273	30.0	45	17.4	0.98	137,309	59.01
24	17.0	2,340	399	126	273	30.1	38	16.8	1.01	135,412	58.29
25	17.1	2,730	468	136	332	30.7	42	16.2	1.06	139,478	62.79
26	17.0	2,533	430	125	305	29.6	37	15.5	1.10	141,287	61.06
27	15.8	2,400	380	116	264	30.2	35	14.1	1.12	138,091	58.84
28	15.6	2,663	415	129	286	29.9	39	13.4	1.16	148,085	60.31
29	15.6	2,386	372	100	272	29.5	29	13.0	1.20	144,387	58.41
30	15.7	2,346	369	92	277	29.9	27	12.7	1.24	153,446	58.70
R元	14.6	2,342	342	93	249	30.1	28	12.1	1.20	150,651	56.58
R2	13.9	2,043	284	72	212	29.5	21	10.9	1.28	154,810	55.86
R3	13.3	1,964	262	70	192	29.3	21	10.4	1.28	156,626	56.72
R4	13.1	2,201	288	51	237	29.0	15	8.1	1.62	156,370	55.32

(注) 1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。

2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省大臣官房統計部「作物統計」による。

3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省農産局地域作物課調べ。

4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、アルコール用、その他及び減耗をいう。

5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ（推計値）による。

6. 全算入生産費及び労働時間は、農林水産省大臣官房統計部「農業経営統計調査報告」による。

7. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/kg、%)

でん粉 年 度	国 別 内 訳													
	コーンスターチ用 とうもろこし		アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	—	—	—	—	—	—	12,256	0.4%	—	—
22	3,406,318	27.26	3,406,105	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	213	0.0%
23	3,138,384	27.96	3,096,811	98.6%	—	—	—	—	31,267	1.0%	—	—	10,306	0.3%
24	3,129,688	35.09	2,708,269	86.5%	—	—	88,481	2.8%	205,638	6.6%	33,412	1.1%	93,888	3.0%
25	3,163,287	29.23	3,019,566	95.5%	—	—	20,742	0.7%	66,476	2.1%	—	—	56,503	1.8%
26	3,075,770	27.67	3,040,969	98.9%	—	—	28,501	0.9%	6,300	0.2%	—	—	—	—
27	3,254,631	23.41	3,166,974	97.3%	—	—	—	—	87,147	2.7%	—	—	510	0.0%
28	3,270,227	22.89	3,109,022	95.1%	—	—	82,963	2.5%	77,143	2.4%	—	—	1,099	0.0%
29	3,353,887	23.63	2,975,318	88.7%	—	—	263,234	7.8%	113,627	3.4%	—	—	1,708	0.1%
30	3,336,939	24.72	3,195,403	95.8%	—	—	23,021	0.7%	118,225	3.5%	—	—	290	0.0%
R元	3,044,274	23.98	2,729,158	89.6%	—	—	42,347	1.4%	272,769	9.0%	—	—	—	—
R2	2,946,682	30.79	2,612,290	88.7%	—	—	135,532	4.6%	195,360	6.6%	—	—	3,500	0.1%
R3	2,966,937	46.80	2,550,863	86.0%	—	—	361,545	12.2%	54,529	1.8%	—	—	—	—
R4	3,060,275	51.06	2,329,245	76.1%	—	—	175,699	5.7%	543,390	17.8%	11,941	0.4%	—	—

資料：財務省「貿易統計」

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント／ブッシェル)

でん粉 年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
10月	439.16	349.41	383.06	349.49	349.39	368.15	389.77	398.90	536.62	685.55	488.43
11月	423.00	373.17	366.31	344.98	343.18	365.80	373.63	415.59	570.89	668.24	468.29
12月	426.36	395.80	369.32	349.68	344.55	376.23	377.92	435.47	591.89	651.40	468.94
1月	427.23	388.10	361.84	361.81	352.73	378.69	385.74	515.39	609.38	670.39	
2月	447.29	383.68	363.28	369.21	365.92	373.79	377.45	549.97	650.37	671.09	
3月	482.43	382.94	363.49	362.78	379.61	366.63	359.93	552.80	747.42	637.39	
4月	502.20	373.96	372.64	363.01	385.49	357.70	320.90	616.07	786.06	654.88	
5月	488.70	359.24	389.42	366.61	398.23	379.76	318.70	697.39	789.01	608.91	
6月	446.67	364.40	410.26	372.28	364.87	435.23	327.61	672.41	758.40	615.17	
7月	383.30	406.35	343.30	377.60	349.15	427.05	331.93	605.08	663.15	548.63	
8月	359.35	367.71	323.04	353.12	358.34	376.24	325.15	552.23	632.08	475.85	
9月	335.39	373.80	328.90	347.95	352.34	362.16	362.38	518.60	680.38	473.79	
平均	430.09	376.55	364.57	359.88	361.98	380.62	354.26	544.16	667.97	613.44	475.22

資料：シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

(注) 1 ブッシェルは、25. 401kg。

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア等	単価	ドイツ、オランダ デンマーク等	単価	マレーシア、 インドネシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国等	単価		単価	
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,638
23	142,118	36.3	15,406	83.5	17,271	62.6	554	154.5	1,066	346.8	176,416
24	140,979	43.6	12,858	87.9	15,704	59.5	428	182.4	1,108	436.9	171,077
25	147,297	45.5	8,168	100.2	17,637	66.4	481	208.2	805	417.0	174,388
26	142,230	51.8	6,036	91.9	16,765	77.3	678	190.5	1,117	389.5	166,825
27	130,067	43.7	4,369	86.3	17,279	65.6	672	170.3	1,228	352.3	153,616
28	140,035	36.2	13,887	82.3	17,818	58.7	865	164.5	1,504	290.5	174,109
29	125,571	48.5	13,970	88.1	17,880	58.4	1,185	148.9	1,504	329.1	160,110
30	134,019	51.4	10,744	88.4	16,675	59.6	2,325	102.6	1,421	286.7	165,184
R元	133,517	46.8	10,884	85.7	16,530	58.0	3,552	99.1	1,139	305.0	165,623
R2	126,891	51.6	8,392	94.3	13,368	57.6	3,151	102.2	1,027	287.1	152,831
R3	129,825	68.2	10,506	104.7	16,308	76.6	2,969	159.9	1,518	347.0	161,125
R4	117,951	75.1	6,693	139.8	18,341	116.4	2,376	214.5	1,228	395.2	150,006

資料：財務省「貿易統計」

(注) 1. その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えんどう豆でん粉等がある。

(注) 2. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/kg)

でん粉 年 度	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合 計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ等	単価	タイ、 アメリカ等	単価		単価
21	289,701	58.1	46,112	92.4	86,640	71.6	25,432	70.1	10	123.4	448,083	65.0
22	282,542	67.5	45,114	108.2	84,175	76.6	19,058	91.7	3	232.7	431,184	74.6
23	334,084	56.5	60,050	104.9	97,936	76.3	20,157	90.5	18	181.8	512,680	67.3
24	351,270	66.2	53,238	125.0	92,007	89.7	22,512	84.5	14	229.4	519,042	77.3
25	344,455	71.9	50,699	134.7	77,357	96.1	17,184	97.5	4	184.6	489,700	83.1
26	341,681	81.2	52,068	133.1	55,718	125.5	17,653	115.9	-	-	467,120	93.6
27	334,011	73.2	45,185	124.6	41,766	114.8	14,176	106.2	5	134.9	435,143	83.6
28	341,819	66.0	54,386	121.4	54,274	104.1	14,184	97.2	61	150.8	464,724	77.9
29	342,952	75.8	56,864	127.8	51,286	112.7	13,828	103.8	16	150.4	464,947	87.1
30	347,144	82.3	62,959	130.5	53,233	112.3	13,274	117.1	14	168.5	476,624	93.0
R元	323,260	78.7	56,829	128.0	42,168	112.7	12,712	119.8	1	182.2	434,971	89.7
R2	325,426	82.1	50,088	131.8	36,632	116.5	15,214	123.0	0	513.2	427,360	92.3
R3	333,947	104.8	60,669	145.8	32,541	177.9	17,317	143.4	9	388.4	444,483	117.2
R4	320,964	121.5	58,848	208.2	26,927	214.7	11,678	207.8	17	447.8	418,434	142.1

資料：財務省「貿易統計」

(注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

6－（１） 異性化糖の用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度 用途	28		29		30		R元		R2		R3		R4	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清 涼 飲 料	627.7	51.1	638.2	52.0	646.1	53.3	584.4	50.4	548.2	49.2	560.5	49.4	555.4	48.8
酒 類	101.1	8.2	107.9	8.8	101.9	8.4	112.0	9.7	108.4	9.7	111.0	9.8	122.8	10.8
調 味 料	103.7	8.4	105.3	8.6	104.8	8.6	111.7	9.6	116.1	10.4	119.1	10.5	121.9	10.7
乳 性 飲 料	103.1	8.4	97.1	7.9	91.0	7.5	104.8	9.0	114.3	10.2	115.7	10.2	106.5	9.4
パ ン 類	65.4	5.3	63.5	5.2	63.9	5.3	63.9	5.5	62.4	5.6	63.2	5.6	61.5	5.4
菓 子 類	29.1	2.4	28.4	2.3	27.4	2.3	25.3	2.2	25.7	2.3	24.8	2.2	28.0	2.5
冷 菓	25.1	2.0	25.5	2.1	26.6	2.2	26.4	2.3	27.0	2.4	25.5	2.2	25.9	2.3
漬 物	22.7	1.9	22.0	1.8	21.7	1.8	22.2	1.9	22.7	2.0	22.4	2.0	22.2	2.0
乳 製 品	7.0	0.6	7.7	0.6	7.7	0.6	6.8	0.6	5.7	0.5	6.1	0.5	7.4	0.6
缶 詰 類	6.7	0.5	6.7	0.5	6.5	0.5	6.7	0.6	6.2	0.6	6.3	0.6	3.7	0.3
医 薬	4.5	0.4	1.8	0.1	1.6	0.1	2.0	0.2	1.1	0.1	1.0	0.1	0.9	0.1
そ の 他	132.8	10.8	123.3	10.0	113.2	9.3	92.9	8.0	77.2	6.9	79.6	7.0	81.5	7.2
計	1,228.8	100.0	1,227.5	100.0	1,212.2	100.0	1,159.0	100.0	1,114.9	100.0	1,135.1	100.0	1,137.8	100.0
前 年 比	+23.3（+1.9%）		▲1.3（▲0.1%）		▲15.3（▲1.2%）		▲53.2（▲4.4%）		▲44.0（▲3.8%）		+20.1（+1.8%）		+2.7（+0.2%）	

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

（注）１．用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

２．ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

6－（２） ぶどう糖の用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度 用途	28		29		30		R元		R2		R3		R4	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医 薬	22.2	24.9	21.8	24.7	22.5	24.9	22.2	25.4	21.0	24.1	21.9	24.0	21.5	24.9
菓 子 類	9.0	10.1	9.1	10.3	10.0	11.1	9.6	10.9	9.6	11.0	10.1	11.1	9.9	11.5
パ ン 類	7.8	8.7	7.6	8.6	7.4	8.2	6.9	7.9	7.0	8.0	7.1	7.8	6.5	7.5
粉 末 製 品	6.3	7.0	6.2	7.0	6.5	7.2	6.3	7.2	6.1	7.0	6.2	6.8	6.1	7.1
調 味 料	5.9	6.7	5.8	6.6	5.9	6.6	5.7	6.5	5.5	6.3	5.3	5.9	4.8	5.6
清 涼 飲 料	3.9	4.3	4.0	4.5	4.6	5.1	4.4	5.0	5.1	5.8	5.0	5.5	4.7	5.4
飼 料	4.3	4.8	4.4	5.0	4.3	4.8	4.0	4.6	4.1	4.7	5.6	6.2	4.4	5.1
酒 類	4.4	4.9	4.4	5.0	4.5	5.0	4.3	4.9	4.3	5.0	4.3	4.7	3.7	4.2
ガ ム	2.8	3.1	2.8	3.2	2.9	3.2	2.6	3.0	2.5	2.9	2.7	2.9	1.7	2.0
缶 詰 類	1.8	2.0	1.9	2.2	2.0	2.2	1.9	2.2	1.9	2.2	1.9	2.1	0.7	0.8
そ の 他	20.8	23.4	20.2	22.9	19.6	21.7	19.5	22.3	20.0	23.0	21.1	23.1	22.3	25.8
計	89.2	100.0	88.3	100.0	90.4	100.0	87.4	100.0	87.1	100.0	91.2	100.0	86.3	100.0
前 年 比	+0.4（+0.4%）		▲0.9（▲1.0%）		+2.1（+2.4%）		▲3.0（▲3.3%）		▲0.2（▲0.3%）		+4.0（+4.6%）		▲4.9（▲5.3%）	

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

（注）１．結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である。

２．用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

３．ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

6－（３） 水あめの用途別販売数量

（単位：千トン，％）

でん粉年度 用途	2 8		2 9		3 0		R元		R 2		R 3		R 4	
		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
菓 子 類	112.3	18.7	114.8	19.3	117.9	20.3	108.8	20.2	113.2	22.0	119.8	22.6	125.3	23.4
酒 類	114.7	19.1	108.6	18.3	104.4	18.0	95.0	17.6	81.4	15.8	77.3	14.6	73.6	13.7
調 味 料	35.3	5.9	37.2	6.2	39.2	6.8	38.1	7.1	46.3	9.0	46.0	8.7	45.3	8.4
乳 製 品	54.6	9.1	54.3	9.1	50.1	8.6	48.8	9.0	43.5	8.4	46.7	8.8	36.4	6.8
ソルビット	12.9	2.2	19.2	3.2	19.5	3.4	20.8	3.9	21.7	4.2	25.2	4.8	27.2	5.1
ジ ャ ム	30.8	5.1	30.4	5.1	29.6	5.1	29.3	5.4	30.4	5.9	31.2	5.9	26.5	4.9
冷 菓	18.3	3.1	18.4	3.1	18.5	3.2	18.2	3.4	18.6	3.6	19.8	3.7	24.2	4.5
粉 末 製 品	19.7	3.3	16.3	2.7	17.5	3.0	17.7	3.3	17.1	3.3	18.5	3.5	21.4	4.0
清 涼 飲 料	13.7	2.3	14.8	2.5	15.2	2.6	15.4	2.9	16.1	3.1	15.2	2.9	17.9	3.3
医 薬	11.7	2.0	14.5	2.4	12.7	2.2	11.4	2.1	11.0	2.1	13.2	2.5	16.5	3.1
そ の 他	175.2	29.2	166.5	28.0	155.3	26.8	135.7	25.2	116.3	22.6	116.7	22.0	122.2	22.8
計	599.3	100.0	595.0	100.0	580.1	100.0	539.3	100.0	515.6	100.0	529.8	100.0	536.5	100.0
前 年 比	▲23.2 (▲3.7%)		▲4.3 (▲0.7%)		▲14.9 (▲2.5%)		▲40.8 (▲7.0%)		▲23.8 (▲4.4%)		+14.3 (+2.8%)		+6.7 (+1.3%)	

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

（注）１．粉あめを含む。

２．用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

３．ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

		対象用途	29SY	30SY	R元SY	R2SY	R3SY	R4SY	R5SY (見通し)
ばれいしよでん粉	制度対象	でん粉糖(糖化製品)	29	23	25	28	25	22	19
		化工でん粉	32	30	31	22	32	31	24
		麺類(春雨を含む。)	14	12	14	12	12	12	13
		菓子類	16	18	15	14	17	17	16
		水産練製品・食肉製品	9	9	8	9	10	10	9
		冷凍調理食品・調味料	2	2	4	5	5	5	5
		水産養殖用餌料	0	0	0	0	0	0	0
		板紙(層間接着用)	2	2	1	1	2	2	2
		食品用トレイ・梱包材	0	0	0	0	0	0	0
		小計	105	96	97	91	103	99	88
	制度対象外	片栗粉	44	45	35	36	36	37	33
		その他	29	27	32	29	28	31	27
		小計	74	72	66	65	64	68	60
	計		178	168	164	156	167	167	149
かんしよでん粉	制度対象	でん粉糖(糖化製品)	17	13	14	10	12	8	5
		化工でん粉	3	3	3	2	2	1	2
		麺類	4	3	2	3	3	2	2
		菓子類	5	5	5	4	4	4	3
		水産練製品・調味料	2	2	2	2	1	1	1
		水産養殖用餌料							
		冷凍調理食品・食肉製品							
		酒類・オブラート	0	0	0	0	0	0	0
		建材・のり・接着剤	0	0	0	0	0	0	0
		上記以外の食品	0	1	1	0	0	0	0
		計	31	27	27	22	23	16	12
		合計		209	195	190	178	190	182

資料：農林水産省農産局地域作物課調べ

(注) 1. SYは、でん粉年度のこと。

2. ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。

3. ばれいしょでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。